

新製品ニュース

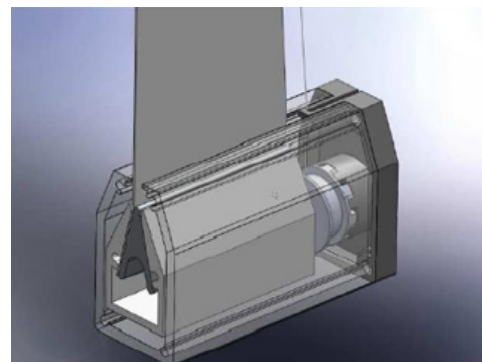
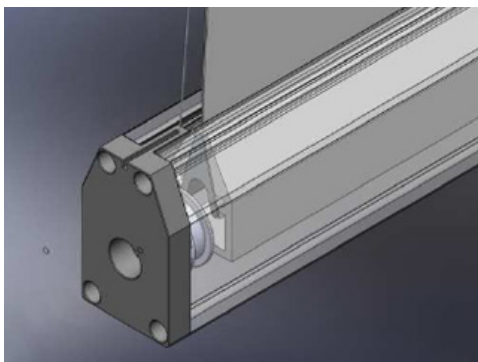


スクリーンリサーチ（仏）、フルハイビジョン時代のサウンドスクリーンが、新たな機構になって新登場！

株式会社オーエスは、フランス スクリーンリサーチ社のサウンド透過型スクリーン “Clear Pix2（クリアピクス・ツー）”を日本総代理店として取り扱っておりますが、高品位シアター用スクリーンとして多くのファンを獲得しております。今回の新機構は、電動巻取り型と張込型それぞれのタイプの機構改良です。

この新機構により、更にスクリーンの平面性が高くなり、映画の画像の安定性が増し、さらに取り付けが簡単になりました。これを機会に、株式会社オーエス並びに株式会社オーエスプラスは、フルハイビジョン時代にふさわしい、高精細な映画の魅力を引き出すスクリーンとして、多くの映画ファンにシアターの構築をお勧めしていきたいと考えています。

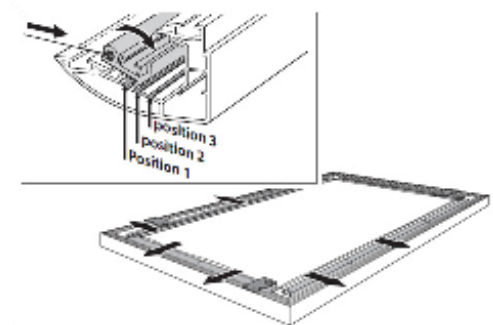
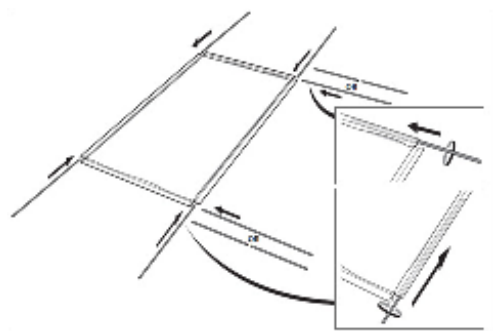
■新しい電動スクリーンは、優れた平面性のフローティングタブテンションを採用。



※内側のおもりが、スクリーンを直接下方に引っ張り、垂直方向のテンションをかけます。

外側のケースが、スクリーン生地には横方向のテンションをかける、おもりの役目をします。二つのおもりは接することなく（フローティング状態で）ひとつのユニットで稼動し、理想的な平面を生み出します。

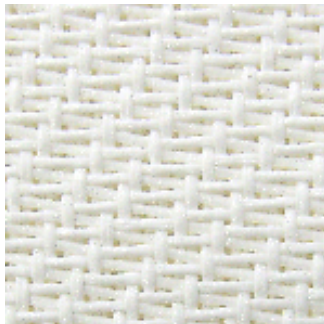
■新しい張り込みスクリーンは、張り込みの楽なFastGrip（ファストグリップ）を採用。



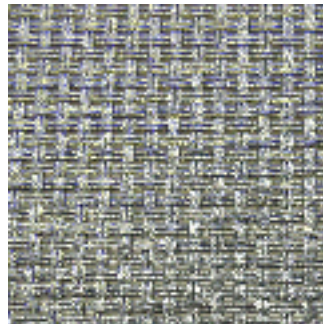
※フレームへ取り付ける「生地取付金具」は、スクリーンの縁全体を均一に引っ張る構造。またブラックバックイングレイヤー（次葉）は、サウンドスクリーンと遊離され、ゴム状の取り付け具でやさしく引っ張る構造です。

■サウンドスクリーン ClearPix2 生地の特長

- 1) 繊維構造のためサウンドホール（スクリーンに加工した穴）の必要がなく、モアレを極限まで抑えた上、驚異の音響透過特性を実現しました。
- 2) ブラックバックingleイヤーで光の跳ね返りを防ぎます。
Clear Pix2 と同素材の黒いサウンドスクリーン生地を重ねた 2 重構造の仕様です。Clear Pix2 はその高い音響透過性と引き換えに光も透過してしまうため、スクリーン背面の壁やスピーカーには暗い色のものをご用意して頂く必要がありました。Black Backing Layer の黒生地を加えることにより、背面からの光を吸収し、プラズマディスプレイとの併用や、艶のあるエンクロージャーのスピーカーをセンタースピーカーとしてお選び頂くことが可能です。
- 3) ClearPix2 は、THX の認証を受けた世界で認められたサウンドスクリーンです。
- 4) 視聴位置にかかわらず同様の映像を見ることのできる、視野角の広い拡散型の生地です。



ClearPix2
生地拡大写真



ブラックバックingle
レイヤー
生地拡大写真

《価 格》 オープン※受注生産品です。

《発売開始》 2009 年 11 月 9 日（月）※一部地域では先行販売いたしております。

《用 途》

- 高品位なホームシアター、少人数用の本格的シアター。
- 映像と音響を高度にマッチングさせたい、スタジオ、ミュージアムなど。
- スピーカーを隠したい展示施設、アミューズメント施設など。
- フラットディスプレイと使い分けをする、ツーウェイシアターに。

《製品ラインナップ》

電動スクリーン				張り込みスクリーン	
HD サイズ (16:9)		シネスコサイズ (2.35:1)		HD サイズ (16:9)	
型	イメージサイズ	型	イメージサイズ	型	イメージサイズ
126 型	2794×1572×3206	130 型	3050×1297×3312	126	2794×1572×3206
138 型	3050×1715×3497	141 型	3302×1405×3589	138	3050×1715×3497
149 型	3302×1857×3789	152 型	3556×1513×3865	149	3302×1857×3789
161 型	3556×2000×4080	163 型	3810×1621×4141	161	3556×2000×4080
172 型	3810×2143×4371	174 型	4064×1729×4417	172	3810×2143×4371
184 型	4064×2286×4663	—	—	184	4064×2286×4663

（サウンドスクリーンとは）

英語では Acoustically Transparent Screen と言います。スクリーンの背後にスピーカーを置き、音を透過させることができるスクリーンです。画面から音声聞こえ、映画館そのものの臨場感を味わえます。また壁面いっぱいをスクリーンにすることができるために、余計なスペースが必要ありません。

（THX とは）

ジョージ・ルーカスが提唱したシアターに関する、世界的な品質基準です。

《お問合せ先》個人向け、法人向け共に、またお取り扱いご希望の方もお問い合わせください。

株式会社オーエス 株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-380-495 FAX.0120-380-496 E-mail info@osscreen.com

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

《広報お問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@osscreen.com

株式会社オーエス 会社概要

名称：株式会社オーエス <http://www.os-worldwide.com>

本社：大阪市西成区南津守 6-5-53 オーエス大阪ビル

本部：東京都足立区綾瀬 3-25-18 オーエス東京ビル

創業：昭和 28 年 4 月

資本金：4608 万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：オーエススクリーンのブランドで文教・企業向けに数多くの製品を提供。スクリーンばかりでなく、プロジェクター、フラットディスプレイハンガー等を活用したコミュニケーションシステムの構築。ウォールバック開閉や、ハンガー・バトン昇降・カーテン開閉などをはじめとした装置類の開発・設計・施工からトータルコントロールシステムまで、一貫したソリューションを提供する。

営業所： 仙台、首都圏、新潟、名古屋、北陸、京都、大阪、広島、福岡

株式会社オーエスプラス e 会社概要

社 名：株式会社オーエスプラス e <http://www.os-worldwide.com>

旧社名：株式会社ホームシアター 社名変更日：2009 年 6 月 1 日(月)

代表取締役：奥村正之

本社所在地：東京都足立区綾瀬 3-25-18

資本金：1000 万円

《関連企業》

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡

OSI CO., LTD. (Hong Kong)

北海道地区販売代理店：東和 E&C 株式会社

沖縄地区販売代理店：株式会社オーエス沖縄黒板

日本総販売代理店

OPTOMA 社(台湾)／ 世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

SCREEN RESEARCH 社 (フランス) ／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

Vogel's 社 (オランダ) ／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

ABtUS Singapore Pte LTD 社 (シンガポール) ／世界 50 カ国以上の市場で販売されている AV メーカー。

EASTONE 社(日本)／国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー